

薬生薬審発 0414 第 3 号
令和 2 年 4 月 14 日

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課長
（ 公 印 省 略 ）

医薬品の一般的名称について

標記については、「医薬品の一般的名称の取扱いについて（平成 18 年 3 月 31 日薬食発第 0331001 号厚生労働省医薬食品局長通知）」等により取り扱っているところです。今般、我が国における医薬品の一般的名称（以下「JAN」という。）について、新たに別添 1 のとおり定めたので、御了知の上、貴管下関係業者に周知方よろしく御配慮願います。

また、「医薬品の一般的名称について」（令和 2 年 1 月 9 日薬生薬審発 0109 第 1 号厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課長通知）の別添中、登録番号 301-3-A3 の記載内容について、別添 2 のとおり変更するので併せて御留意願います。

（参照）

「日本医薬品一般的名称データベース」<https://jpdb.nihs.go.jp/jan/Default.aspx>
（別添の情報のうち、JAN 以外の最新の情報は、当該データベースの情報で対応することとしています。なお、本年 2 月末より当該 URL を変更しており、令和 2 年 4 月初頭以降は従前 URL でのアクセスは不可となります。）

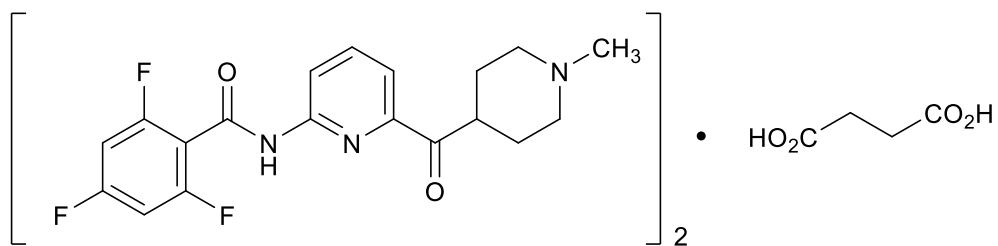
(別表 2) INN に記載された品目の我が国における医薬品一般的名称

(平成 18 年 3 月 31 日薬食審査発第 0331001 号厚生労働省医薬食品局審査管理課長通知に示す別表 2)

登録番号 301-4-B1

JAN (日本名) : ラスミジタンコハク酸塩

JAN (英名) : Lasmiditan Succinate



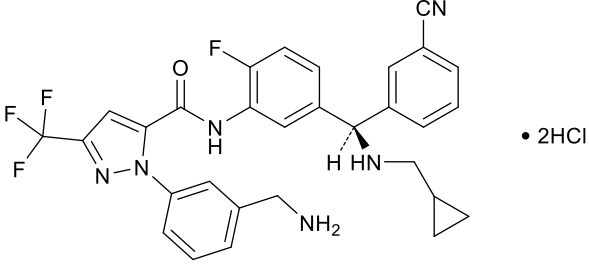
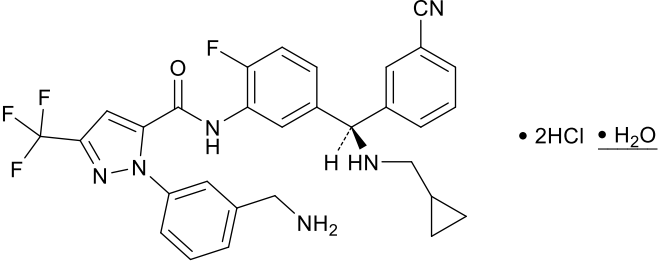
$(C_{19}H_{18}F_3N_3O_2)_2 \cdot C_4H_6O_4$

2,4,6-トリフルオロ-N-{6-[(1-メチルピペリジン-4-イル)カルボニル]ピリジン-2-イル}ベンズアミド ヘミコハク酸塩

2,4,6-Trifluoro-N-{6-[(1-methylpiperidin-4-yl)carbonyl]pyridin-2-yl}benzamide hemisuccinate

※ JAN 以外の情報は、参考として掲載しました。

令和2年1月9日薬生薬審発0109第1号厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課長通知の別添

| 変更後 | 変更前 |
|---|---|
| <p>(別表1) 登録番号 301-3-A3 JAN (日本名) : ベロトラルスタット塩酸塩 JAN (英名) : Berotrastat Hydrochloride</p>  <p>$C_{30}H_{26}F_4N_6O \cdot 2HCl$</p> <p>1-[3-(アミノメチル)フェニル]-N-(5-((1R)-3-シアノフェニル)[(シクロプロピルメチル)アミノ]メチル}-2-フルオロフェニル)-3-(トリフルオロメチル)-1H-ピラゾール-5-カルボキシアミド 二塩酸塩</p> <p>1-[3-(Aminomethyl)phenyl]-N-(5-((1R)-3-cyanophenyl)[(cyclopropylmethyl)amino]methyl)-2-fluorophenyl)-3-(trifluoromethyl)-1H-pyrazole-5-carboxamide dihydrochloride</p> | <p>(別表1) 登録番号 301-3-A3 JAN (日本名) : ベロトラルスタット塩酸塩水和物 JAN (英名) : Berotrastat Hydrochloride <u>Hydrate</u></p>  <p>$C_{30}H_{26}F_4N_6O \cdot 2HCl \cdot H_2O$</p> <p>1-[3-(アミノメチル)フェニル]-N-(5-((1R)-3-シアノフェニル)[(シクロプロピルメチル)アミノ]メチル}-2-フルオロフェニル)-3-(トリフルオロメチル)-1H-ピラゾール-5-カルボキシアミド 二塩酸塩<u>一水和物</u></p> <p>1-[3-(Aminomethyl)phenyl]-N-(5-((1R)-3-cyanophenyl)[(cyclopropylmethyl)amino]methyl)-2-fluorophenyl)-3-(trifluoromethyl)-1H-pyrazole-5-carboxamide dihydrochloride <u>monohydrate</u></p> |

(下線部変更)

※なお、本変更の際して、INN との整合性も図られたことを確認しました。